

鉄道開業 150 周年企画展 「鉄道網から読み解く近代日本」を開催 会期:2022年4月23日(土)～2022年8月28日(日)

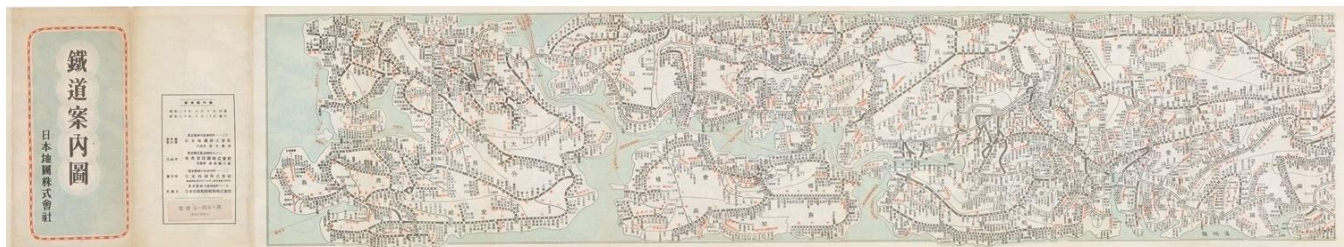
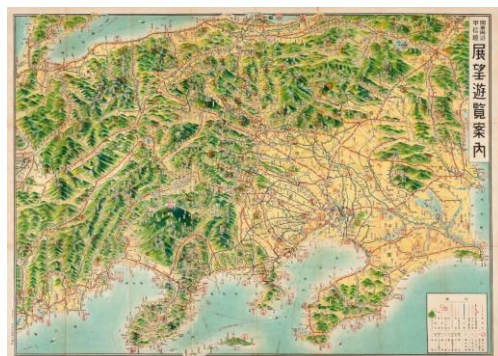
ゼンリンミュージアム(福岡県北九州市、館長:佐藤渉)は、2022年4月23日(土)～8月28日(日)まで、鉄道開業150周年(※)を記念した企画展「鉄道網から読み解く近代日本」を開催します。本企画展では、鉄道開業以降の鉄道網の変遷を記録した地図と路線図約30点を展示し、鉄道が支えた日本の近代化と社会の発展の歴史を読み解きます。

※1872年10月14日、新橋・横浜間に日本で初めての鉄道路線が開業

■展示概要

今から150年前の1872年、日本初の鉄道路線が新橋・横浜間に開業しました。それ以来、鉄道網は日本の近代化とともに全国に広がり、人やモノを運ぶ手段として私たちの営みを支え、社会の発展に大きな役割を果たしてきました。

本企画展では、「全国」・「九州」・「首都圏」の3セクションに分け、約30点の地図と路線図を展示。それぞれの鉄道網の変遷から、近代日本の歴史を振り返ります。



(上):「展望遊覧案内(関東周辺 甲信越)」日地出版株式会社 昭和25年(1950年)

(下):「鉄道案内図」(部分) 日本地図株式会社 昭和20年(1945年)

■開催概要

会期	2022年4月23日(土)～8月28日(日)
場所	ゼンリンミュージアム 多目的展示室

■Zキュレーターによる企画展ガイドツアー

日時	会期中の平日(休館日を除く) 14:00～14:30
参加費	無料

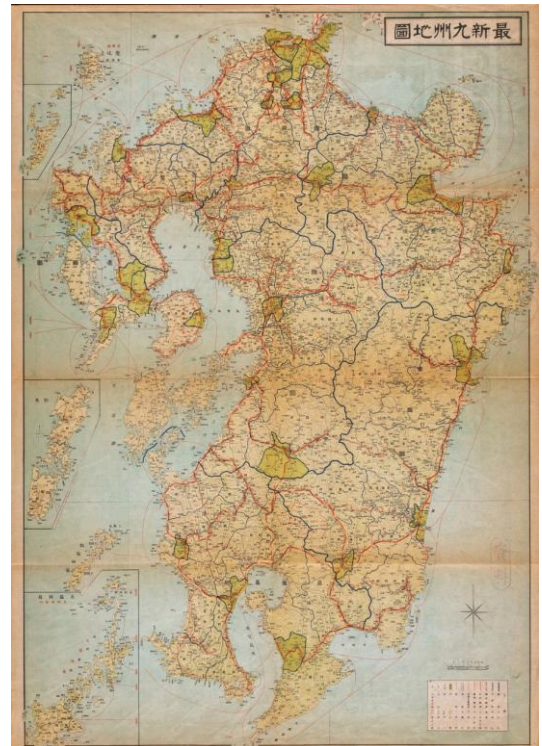
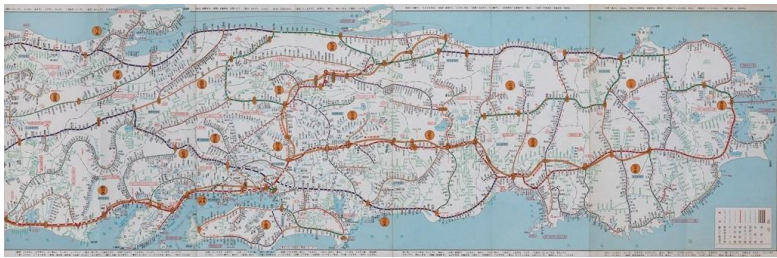
※ガイドツアーの事前予約は不要です。参加人数により、少人数のグループに分けて複数回実施します。

■留意事項

今後の新型コロナウイルス感染症の状況により、会期を変更する場合がございます。最新の情報や当館の感染予防対策については、WEBサイトをご確認ください。(ゼンリンミュージアム <https://www.zenrin.co.jp/museum/>)

【参考資料】

■展示品の一例



- (上)「鉄道バス航路案内図」 日地出版株式会社
昭和 58 年(1983 年)
- (右)「最新九州地図」 日本地図株式会社
昭和 22 年(1947 年)

■当館の概要

開館時間	10:00～17:00(最終入館 16:30)
休館日	月曜日(ただし祝日の場合は翌平日) ※この他、年末年始等、臨時に休館することがございます。
入館料	一般 1,000 円(800 円) ※通常の入館料で企画展もご覧いただけます。 ※保護者同伴の小学生以下は無料です。 ※かっこ内は 8 名以上の団体および障がい者とその同伴の方 1 名の料金です。 団体料金は事前に予約いただいた場合にのみ適用します。 ※入館料には、パンフレット及びチケットホルダーの代金を含みます。

■特別デザインのチケットホルダー

企画展の開催期間中の有料入館者全員に、特別デザインのチケットホルダーを配布します。
本企画展を象徴する路線図として、鉄道の全盛期ともいわれる昭和 20 年発行の「鉄道案内図」をデザインモチーフとしてあしらったものです。



チケットホルダーと入館券(イメージ)

